

ちょっと視点を変えた英語教材

これができなきゃ、英語は始まらない！

The 時制

現在形から現在完了形まで、

時制とは？

- 時制ごとの意味と疑問文・否定文への書き換えを学べる問題集です。
- 新しい時制が出てきて、其二語彙の時制と区別をする問題があるので、しっかりと区別を積み上げていくことができます。

中学1年2学期～高校基礎レベル

問題集 ○ 参考書

ふくろ出版

英語を文法的に考える 訓練をする問題集

- be 動詞と一般動詞の使い分けはできていますか？
- どんなときに動詞にSがつくかを知っていますか？
- do, does, did などの使い分けははっきりわかっていますか？
- 「～する」「～している」「～した」「～していた」など、細かく訳の違いを表現できますか？
- どんな文でも疑問文や否定文への書き換えができますか？
- そもそもこうしたことを意識して学習していますか？

時制一覧

be 動詞現在、一般動詞現在、現在進行形、can、過去形

be 動詞の過去形、過去進行形、未来形、助動詞、現在完了

(これらをさらに細かく分けて、整理しやすいように

工夫しました)

問題例(他の時制との区別をするための問題:一部)

- The boys make 5 model planes after school.
 - ① ●を訳しなさい。
 - ② ●の主語を His brother にして書きかえなさい。
 - ③ ●の主語を The dog にして書きかえなさい。
 - ④ ●の主語を We にして書きかえなさい。
 - ⑤ ●に can を加えて書きかえなさい。
 - ⑥ ⑤の文を訳しなさい。
 - ⑦ ⑤の文を否定文にしなさい。
 - ⑧ ③の文を進行形にしなさい。(after school は now に)
 - ⑨ ⑧の文を訳しなさい。
 - ⑩ ⑧の文を疑問文にして、Yes と No で答えなさい。

～～～

『ちょっと視点を変えた英語教材 The 時制』

<B5版 解答込み 72ページ 定価 860円(税込)>

英語で点数をとれない生徒の多くは、文章を作ったり訳したりする時に、「文法というきまりがあり、そのきまりに従わなければならない」ということを実はよくわかっていないようです。そういう生徒たちにとってみれば、Is he play tennis? が間違いだと言われても、ピンとこないか、大した間違いではない、といった受け取り方をしてしまいます。だから一生懸命勉強をする子ども、必死に単語を覚えて文も覚えたけど、覚えた通りでなければ文を作れない、書き換えられない、といったことになりがちです。文の骨組みがしっかりしていない生徒に、不定詞を教えても理解のしようがありません。関係代名詞などは論外です。

まずは少し時間をかけてでも、基本の文構造をしっかりと理解をさせることが重要ではないでしょうか。この問題集は「時制」に絞り、それぞれの時制における文の訳し方、疑問文・否定文への書き換えを徹底して練習していただくことを目的としています。学年に関係なく、短期でも長期でも、集中的な復習にも様々にご利用いただけます。かつ、前に学んできた時制との違いを常に確認できるように構成も工夫しております。是非お試しください。